

「つくしグループ」での生活 楽しかった

先週の9日（木）は、つくしグループの職員2人が用事と研修でお休みとなりました。そこで、私と松崎さんの2人で対応することになりました。

朝の語らいをして柿原公園のウォーキング・部屋の掃き掃除・学苑祭のビデオ視聴・昼ご飯・大掃除（表玄関、食堂の窓拭き、1階廊下）・帰りの打ち合わせと、楽しい1日を過ごさせてもらいました。みなさん優しく、いろいろと心遣いをしていただきました。久方ぶりの利用者さんと過ごした1日、苑長の仕事は誰か（？）に任せて、またこんな生活をしたいものだと思います。



でも、利用者の方々にはちょっと違ったみたいで、次の日に出勤してきた丸木さんに「緊張したあ」と報告されたそうです。そんな風には見えなかったのですがね。まあ、これに懲りずに、またよろしくお願ひしたいものです。

「アンケート」お世話になっています

学苑祭が終わってすぐのアンケート調査で申し訳ありませんでしたが、たくさんの回答をいただきありがたく思っています。同じように、利用者さん本人にも聞き取り調査をさせていただいています。

ほぼ出そろったところで集約し、みなさんにもご報告したいと考えています。ご指摘をいただいたことで、すぐに対応できることは対応したいと思っていますし、検討が必要なことであればしっかりと検討して対応していきたいと思っています。

今後もお気づきのことがありましたら、いつでもお話しただければと考えていますので、よろしくお願ひします。



実るほど 頭を垂れる 稲穂かな

これは我が家のすぐ近くの田んぼの稲です。台風19号を前に収穫を急いでおられる田んぼもありましたが、ここはまだ頭を垂れていました。先々週だったと思いますが、どこでも忘れましたが、早々と稲刈りをされているところもありました。このまえ田植えをしていたと思うのですが、月日が経つのは早いものですね。

タイトルの俳句は、稲穂が垂れるくらいにいっぱい実っている状景を詠っている句ですが、その本来の意味は、立場が上になるほど周りの人の話を聞いて謙虚になりなさいということではなかったでしょうか。しっかりと噛みしめていきたいところです。

台風19号 被害はありませんでしたか

九州上陸の台風は今年初めてではないでしょうか、熊本に直接ではありませんでしたが。

学苑でも飛びそうなものは一応片付けたのですが、農芸のビニールハウスはそのままに……。何とか持ちこたえてくれてホッとしているところです。

